

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成27年10月1日(2015.10.1)

【公表番号】特表2014-529645(P2014-529645A)

【公表日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2014-526235(P2014-526235)

【国際特許分類】

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

C 0 9 J 183/04 (2006.01)

C 0 9 J 183/02 (2006.01)

A 6 1 L 15/58 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 201/00

C 0 9 J 183/04

C 0 9 J 183/02

A 6 1 L 15/06

B 3 2 B 27/00 1 0 1

B 3 2 B 27/00 M

C 0 9 J 11/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月10日(2015.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0094

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0094】

【表 4】

表 3 試験結果

実施例	直立MVTR ($\text{g}/\text{m}^2/24\text{時間}$)	倒立MVTR ($\text{g}/\text{m}^2/24\text{時間}$)	水吸収度 (%)	吸収速度
1	900	6496	193	5秒
2	821	3256	89	20秒
3	584	1588	59	7分
4	934	— [a]	63	30分超
5	776	869	63	30分超
6	514	—	31	30分超
7	737	1106	125	1分
8	763	1255	148	1分
9	829	1659	28	5秒未満
10	—	2966	—	—
11	—	2853	—	—
比較例				
1	829	922	10	30分超
2	579	492	10	30分超
3	368	412	9	30分超
4	797	904	—	30分超
5	474	544	—	30分超
6	371	430	—	30分超
7	829	1044	63	30分超
8	526	588	30	30分超
9	355	430	22	30分超
10	685	829	54	30分超
11	882	1114	74	30分超

[a] 測定せず

以下に、本願発明に関連する発明の実施形態につき列挙する。

[実施形態 1]

放射線架橋疎水性接着剤と、

前記疎水性接着剤全体に分散された複数の水吸収性繊維と、

を含む接着剤組成物であって、前記繊維の少なくとも一部が前記接着剤組成物の外表面に露出し、前記繊維の少なくとも一部が相互の接触点にて互いに接触する、接着剤組成物。

[実施形態 2]

疎水性接着剤からなる接着剤マトリックスと、

前記接着剤マトリックス全体に分散された複数の水吸収性繊維と、

を含む接着剤組成物であって、前記繊維の少なくとも一部が前記接着剤組成物の外表面に露出し、前記繊維の少なくとも一部が相互の接触点にて互いに接触する、接着剤組成物。

[実施形態 3]

前記疎水性接着剤が疎水性シリコンである、実施形態 1 又は 2 に記載の接着剤組成物。

。

[実施形態 4]

前記シリコンが架橋ポリジオルガノシロキサンを含む、実施形態 3 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 5]

ポリオルガノシロキサン材料がポリジメチルシロキサンを含む、実施形態 4 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 6]

前記ポリジメチルシロキサンが 1 種以上のシラノール末端ポリジメチルシロキサン、1 種以上の非官能性ポリジメチルシロキサン、及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、実施形態 5 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 7]

前記ポリジメチルシロキサンが 1 種以上の非官能性ポリジメチルシロキサンからなる、実施形態 5 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 8]

前記接着剤が更にシリケート樹脂粘着付与剤を含む、実施形態 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の接着剤組成物。

[実施形態 9]

前記接着剤が更にポリ（ジメチルシロキサン - オキサミド）線状コポリマーを含む、実施形態 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の接着剤組成物。

[実施形態 10]

前記吸収性繊維が天然親水性繊維、合成親水性繊維、半合成親水性繊維、グラフト化親水性繊維、高吸水性繊維、又はこれらの組み合わせを含む、実施形態 1 又は 2 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 11]

前記接着剤組成物の 30 重量%未満が前記吸収性繊維である、実施形態 1 又は 2 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 12]

前記接着剤組成物の 0.1% ~ 10% が前記吸収性繊維である、実施形態 1 又は 2 に記載の接着剤組成物。

[実施形態 13]

医療用基材に接着した実施形態 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の接着剤の層を含む、医療品。

[実施形態 14]

前記層が 20 ~ 200 マイクロメートルの厚みを有する、実施形態 14 に記載の物品。

[実施形態 15]

前記医療用基材が、紙、高分子フィルム、発泡体、織布、ホイル、接着剤、ゲル、及び不織布のうちの少なくとも 1 つ、又はそれら 1 つ以上の組み合わせを含む、実施形態 13 又は 14 に記載の物品。

[実施形態 16]

前記水吸収性繊維の少なくとも一部が前記基材に接触する、実施形態 13、14 又は 15 に記載の物品。

[実施形態 17]

前記疎水性接着剤が疎水性シリコーン、非極性アクリル、疎水性ウレタン、ポリオレフィン、天然ゴム、合成ゴム、又はそれら 1 つ以上の組み合わせからなる群から選択される、実施形態 1 又は 2 に記載の接着剤組成物。

【 手続補正 2 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 全文

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 特許請求の範囲 】

【 請求項 1 】

放射線架橋疎水性接着剤と、

前記疎水性接着剤全体に分散された複数の水吸収性繊維と、
を含む接着剤組成物であって、前記繊維の少なくとも一部が前記接着剤組成物の外表面に
露出し、前記繊維の少なくとも一部が相互の接触点にて互いに接触する、接着剤組成物。

【請求項 2】

前記疎水性接着剤がポリジメチルシロキサンである、請求項 1 に記載の接着剤組成物。

【請求項 3】

前記ポリジメチルシロキサンが 1 種以上の非官能性ポリジメチルシロキサンからなる、
請求項 2 に記載の接着剤組成物。

【請求項 4】

前記接着剤が更にシリケート樹脂粘着付与剤を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載
の接着剤組成物。

【請求項 5】

前記接着剤組成物の 30 重量%未満が前記吸収性繊維である、請求項 1 に記載の接着剤
組成物。

【請求項 6】

医療用基材に接着した請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の接着剤の層を含み、前記水
吸収性繊維の少なくとも一部が前記基材に接触する、医療品。